



身近な場所の空間放射線量測定

Qちゃん 先生、新年あけましておめでとうございます。

今年も、冬休みの間に、東京のおじいちゃんの家で家族で行くんだけど、その前に、もらったお年玉で空間放射線量の測定器を買おうと思うんだ。

つぼくら先生 Qちゃん、あけましておめでとう。急にどうしたんだい？

Qちゃん 相馬の僕の家と、東京のおじいちゃんの家では、空間放射線量にどれだけ違いがあるか測ってみたいんだ。また、公園などモニタリングポストがあるところは空間放射線量を確認することができるけど、それ以外の場所では、どれくらい放射線が飛んでいるか分からないから測ってみようと思ってね。

つぼくら先生 空間放射線量を自分の目で見て確認することは大事だね。

測定器は、リアルタイムで空間放射線量の数値が画面に表示されるから、いろいろな場所を移動しながら数値の変化を確認できるよ。

ちなみにQちゃん、空間放射線量の測定器は市役所1階の放射能対策室で貸し出しているよ。

Qちゃん そうなんだ。じゃあ、お年玉で買わなくてもいいだね。先生、ありがとう。さっそく借りに行ってみるよ。



今回Qちゃんが分かったこと

空間放射線量は、自分の目で見て確認することが大事ということ。

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

自家消費野菜などの 放射性物質測定結果

●令和元年11月分 れい▽測定件数 14件 (内訳・野菜10件、果実4件)

▽基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受けている食品 (令和元年12月4日現在)

▽くさそてつ (こごみ) ▽たけのこ▽ふきのとう (野生)

▽ぜんまい▽たらの芽 (野生)

▽原木しいたけ (露地) ▽原木なめこ (露地) ▽きのこ (野生)

▽こしあぶら▽うど (野生)

▽牛 (県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

▽ホームページ = <https://www.new-fukushima.jp>

◎これまでの食品の検査結果 (市ホームページ)

<https://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html>

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37 2 2 7 0)

募集します 交通安全教育専門員

市は、交通安全に関する知識の普及および交通安全思想の高揚を図るため、交通安全教育専門員を募集します。

●募集人数 4人

●活動内容

▽地域の児童・生徒が通学する時間の立哨活動

▽交通安全運動への参加など

●資格要件

▽市内に居住する20歳以上の方

▽人格が良く品行があり健康

体で、指導力を有する方

●留意事項

▽月額2万3千円の報酬、および交通費 (片道2キロメートル以上の方) を支払います。

▽活動するための制服を支給します。

▽専門員は選考の上、決定します。

●応募・問い合わせ先 生活環境課 (☎ 37 2 1 4 4)

